

しろやま

医療法人春秋会 城山病院広報誌

9月号特集

認知症認定看護師をご存じですか？

認知症看護認定看護師とは、認知症看護において熟練した看護技術と知識を有する者として（公財）日本看護協会から認定を受けた看護師のことで、国内では約2,600人が病院や介護保険施設などに在籍しています。2024年にこの資格を取得し、現在、城山病院で活動する山口さんに話を聞きました。



認知症看護認定看護師
山口 理惟さん

なぜ認知症看護認定看護師に？



12年前に介護職員として老人施設で働いていたことがきっかけです。認知症の入所者さんは「困った人」と捉えられがちですが、昔話をすると優しいおじいちゃん、おばあちゃんばかりで「**人生を一生懸命がんばってこられた**」という尊厳を強く感じます。

介護職員ではできない認知症の患者様の看護をしたいと看護師を目指し、看護学校卒業後は和歌山県内の公立病院で5年間勤務。その後、認定看護師の受験資格を得て、**2024年10月に認定看護師の試験に合格しました。**

今後さらに高齢化が進み、様々な原因で誰もが認知症を発症する可能性が高まっています。もし発症してしまっても最後まで人としての尊厳を持って生きられる社会を望んでいます。

病棟看護師への指導



認定看護師の大きな役割の一つに、現場の看護師への指導があります。

私の経験から、看護専門学校では認知症について詳しく習わないため、実務で対応に困る看護師も多く、当院の病棟では日常的に相談や指導、また定期的な勉強会も行っています。

認知症のご相談やご家族が安心して過ごせよう、スタッフ一丸となり支えています。困ったことやご相談がありましたらいつでもお声掛けください。



血管性認知症の患者様を支える



血管性認知症とは、脳梗塞や脳出血などの脳卒中が原因で起こる認知症です。

記憶障害を伴うアルツハイマー型がゆっくり進行するのに対し、血管性認知症は脳卒中をきっかけに急に発症し、またダメージを受けた脳の部分により現れる症状も大きく異なります。

具体的には理性や感情をコントロールする「抑制」が外れることで何かの刺激に衝動的に反応して怒りっぽくなったり、攻撃的になったりすることがあります。

また、遂行機能障害として一連の動作が段取りよくできなくなったり、動作が途中で止まってしまう、トイレに行ったけれど、下着を脱がずに用を足してしまうなどの症状や、意欲・興味がなくなり、自発的に活動を開始することが難しくなったり、物の位置や向き、距離関係をうまく捉えにくくなる空間認知機能障害が現れる患者様もおられます。

そのような症状の患者様にストレスを感じることなく治療を受けていただくことが私の役目です。

身体拘束の最小限化への取り組み



点滴をご自身で抜いてしまったり、病室から出てしまうなどの治療が難しい患者様には主治医を中心に看護師やリハビリテーションの専門職、薬剤師などで構成するチーム医療が、その方に最適な治療方法を探り、薬の使用も最小限にしながら対応をしています。

城山病院では、患者様の正常な身体機能を生かして生活の質を高めるリハビリにも取り組んでいます。

第29回日本臨床脳神経外科学会

2026年8月1日(土)・2日(日)

8月1日・2日に開催された第29回日本臨床脳神経外科学会会長を黒岩理事長が務めました。

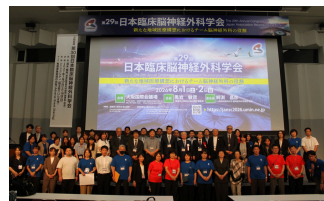
学会では、医療の講演だけでなく大阪や羽曳野市にまつわる文化講演も行われていました。

また、看護師やメディカル、事務部門の部会やポスター討論が開催され、多くの他病院スタッフとの意見交換なども行い充実した学会に参加できました。

城山病院スタッフは、学会の受付やアナウンスなど運営面でも参加しました。各ブースで様々なことに携わることができ、貴重な体験となりました。このような機会を糧に、これからも地域への貢献をてきますように努めて参ります。



▲城山病院 黒岩理事長
▼終了後記念撮影



2026年度 城山病院出張市民医療セミナー

どなた様でもご参加いただけます! **参加費無料!** QRコードもしくはお電話050-1794-2402にてお申込みください

9/8
(火)

知って防ぐ! 糖尿病と肥満症 ー今日からできる健康習慣ー

時間: 14:00-15:15

会場: LICはびきの 3階視聴覚室
(大阪府羽曳野市軽里1-1-1)

※先着63名様



講演内容

- ▶糖尿病と肥満症 ー今日からできる健康習慣ー
講師: 一般内科 部長 岡部玲子先生
- ▶今日から実践! 健康づくりのための運動
講師: 理学療法士 伊藤勇輝

10/9
(金)

そのいびき "心臓"の話です ー睡眠時無呼吸と不整脈の深い関係ー

時間: 14:00-15:15

会場: LICはびきの 3階視聴覚室
(大阪府羽曳野市軽里1-1-1)

※先着63名様



講演内容

- ▶そのいびき心臓の話ですー睡眠時無呼吸と不整脈の深い関係ー
講師: 心臓血管センター長 吉谷 和泰先生
- ▶心臓と眠りを守るためにー今日からできるやさしい運動ー
講師: 理学療法士 西山 正志

10/16
(金)

もの忘れ あきらめていませんか? ー新薬で変わる"もの忘れ"の治療ー

時間: 13:30-14:45

会場: 葛城市中央公民館 研修室2・3
(奈良県葛城市南藤井17番地)

※先着50名様



講演内容

- ▶もの忘れ あきらめていませんか?
ー新薬で変わる"もの忘れ"の治療ー
講師: 副院長 脳・脊髄・神経センター長 島野 裕史先生
- ▶認知症予防トレーニング
人生100年時代ーいつまでも元気にすごせるようにー
講師: 言語聴覚士 後藤 敢

城山病院がんサロン白鳥の会

事前申し込み不要!
参加費無料!

がんリハビリってなに?一緒に体を動かしてみよう

日時: 2026年9月29日(火) 14:30-15:30

講師: 理学療法士 大山 俊哉

会場: 城山病院10階エレベーター左側フロア

内容

- ・がんリハビリについてのお話
- ・一緒にできるやさしい運動を体験
- ・質疑応答・交流タイム

がんリハビリとは?

がん治療中や治療後に体力や生活の質(QOL)を保ち自分らしく過ごすことサポートするリハビリテーションです。

城山病院 がん相談支援センター 072-958-1000

城山病院ホームページでは
随時情報を発信しております。

スマホからも
ご覧いただけます>>>



<https://www.shiroyama-hsp.or.jp>

最寄駅から当院への
送迎バスも運行中です。
ぜひご利用ください。
送迎バス運行表はこちら>>>

